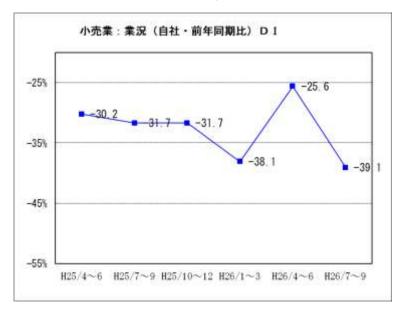
4. 小売業の動向

(1) 業況概要(前年同期比)

今期の業況DI値は、マイナス 39.1。前期のマイナス 25.6 から 13.5 ポイント下落。来期見通しは、マイナス 23.1 と改善の見込み。



小売業の主要景況項目 DI 値の推移(前年同期比・%)

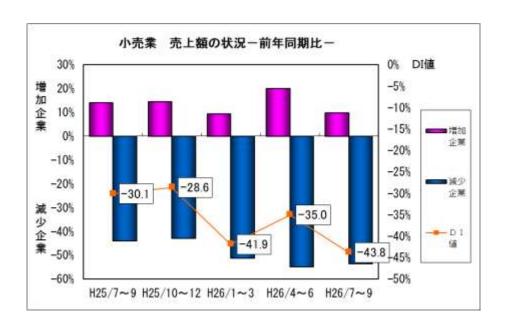
TO LEAN THE DE LESS THE THAT HAVE TO												
	前々期	前 期(A)	今 期(B)	今期と前期の差	来期							
	(26年1月~3月)	(26年4月~6月)	(26年7月~9月)	(B) - (A)	見通し							
売上額	▲ 41.9	▲ 35. 0	▲ 43.8	▲ 8.8	▲ 25.0							
客単価	▲ 37. 2	▲ 20.0	▲ 31. 7	▲ 11.7	▲ 22.5							
商品仕入単価	30. 2	65. 0	56. 1	▲ 8.9	37. 5							
採算 (経常利益)	▲ 34.9	▲ 20.0	▲ 48.9	▲ 28.9	▲ 32.5							
資金繰り	▲ 37. 2	▲ 22.5	▲ 22.0	0.5	▲ 15.0							



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

①売上額(前年同期比)

今期の売上額D I 値は、マイナス 43.8。前期のマイナス 35.0 から 8.8 ポイント下落した。来期見通しは、マイナス 25.0 と上昇の見通し。



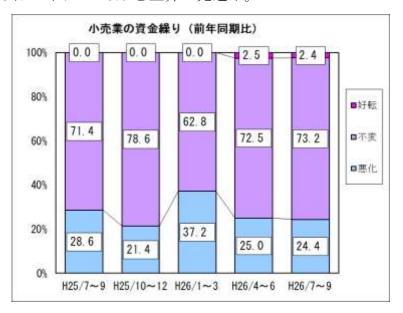
②採算(前年同期比)

今期の採算DI値は、マイナス 48.9。前期のマイナス 20.0 から 28.9 ポイント下落した。来期見通しは、マイナス 32.5 と改善の見込み。



③資金繰り(前年同期比)

今期の資金繰りD I 値は、マイナス-22.0。前期のマイナス 22.5 から 0.5 ポイント上昇した。来期見通しはマイナス 15.0 と上昇の見込み。

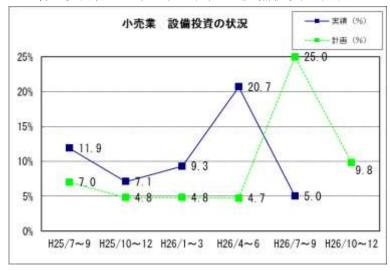


④設備投資

新規設備投資の状況

				投	資	内	容			
	あり	土地	店舗	販売設備	車両・	付帯	OA	福利厚	その他	なし
					運搬具	施設	機器	生 施 設		
前期実施 (実数)	6	0	1	0	3	0	1	0	1	23
(%)	20.7	0.0	16.7	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0	16.7	79.3
今期実施 (実数)	2	0	1	1	0	0	0	0	0	38
(%)	5.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95. 0
来期計画(実数)	4	0	2	0	1	0	1	0	0	37
(%)	9.8	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	90. 2

今期設備投資を実施した企業は6社(20.7%)。前期(平成26年4~6月期)の実施企業4社(9.3%)から増加。来期は7社(4.7%)が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

「購買力の他地域への流出」 (前期 38.5%→今期 46.2%)

(前期 35.9%→今期 41.0%)

「需要の停滞」

「大型店・中型店の進出による競争の激化」(前期 25.6%→今期 38.5%)

「仕入単価の上昇」

(前期 38.5%→今期 33.3%)

となっている。

